

## 〔4〕実 技 検 査（教育学部 学校教育教員養成課程 C系のみ）

〈前期日程〉

### 音 楽

学校教育教員養成課程のC系を志望し実技検査（音楽）を受験する者は、下記の検査項目のうち(1)は必ず受験し、それに加えて(2)から(4)のうちいずれか1つを選択し、合わせて計2項目を受験してください。

(1) ピアノ：ハイドン、モーツァルト、ベートーヴェンのソナタの中より、第1楽章又は終楽章から任意の1楽章を演奏する(ただし、緩徐楽章を除く。)

(2) 新曲視唱及び旋律聴音

- (3) 歌曲：ア. Caro mio ben ..... Giordani,G..... Es dur  
イ. Caro mio ben ..... Giordani,G..... Des dur  
ウ. Caro mio ben ..... Giordani,G..... 上記以外の調  
エ. 荒城の月（1，2番を歌唱）..... 滝 廉太郎 ..... d moll  
オ. 荒城の月（1，2番を歌唱）..... 滝 廉太郎 ..... c moll  
カ. 荒城の月（1，2番を歌唱）..... 滝 廉太郎 ..... 上記以外の調

以上の6曲（ア～カ）の中から任意の1曲を選び、原語で演奏してください。

なお、ウ・カを希望する者は、移調楽譜1部（伴奏譜を含む。）を入学願書に添えて提出してください。

(4) 管弦打楽器：任意の1曲を無伴奏で演奏する。

- 備考 1. 演奏は、すべて暗譜によるものとし、繰り返しは省略してください。  
2. 管弦打楽器は、各自持参してください。

### 美 術

学校教育教員養成課程のC系を志望し実技検査（美術）を受験する者は、下記の検査項目を受験してください。

(1) 文章又は図で示された幾何形体を鉛筆で表示する。

(2) 静物を鉛筆でデッサンする。

備考 検査に必要な用具は各自持参してください（画板、用紙は用意します。）。

### 保健体育

学校教育教員養成課程のC系を志望し実技検査（保健体育）を受験する者は、下記(1)、(2)を受験してください。

(1) 一般運動能力テスト（ジグザグ走、20mシャトルラン、立ち5段跳び、長座メディシンボール投げ）

- (2) 次の中から1種目選択…… 1. 陸上競技 2. 器械運動 3. ダンス 4. 柔道 5. 剣道 6. 水泳  
7. バasketボール 8. バレーボール 9. サッカー  
10. ハンドボール 11. バドミントン 12. 卓球 13. 硬式野球  
14. ソフトボール 15. 硬式テニス 16. ソフトテニス

- 備考 1. 十分に運動のできる服装を用意してください。  
2. 一般運動能力テストは体育館で行います。体育館シューズを持参してください。  
3. スパイク使用種目については、その使用を認めます。  
4. 用具は、大学で用意します（受験生の持参も可）。  
5. 水泳は、屋内温水プールで行います。  
6. 受験者数等の都合で、実技検査時刻は夕刻までかかる場合があります。

## 〔5〕小 論 文

(1) 教育学部の小論文の概要は、次のとおりです。

小論文は、大学生の資質として求められる論述の能力を評価します。すなわち、単なる感想ではなく、与えられた素材に基づき構成される客観的な事象について、所定の条件のもとに自らの論旨を定めて論述することを要求するものです。素材は、特定の教科にかたよらず、広く人文・社会・自然・芸術等の分野から選ばれます。

なお、評価に際しては、理解力、着想力、思考力及び文章表現上の諸能力などを総合的に評価します。

(2) 法学部の小論文の概要は、次のとおりです。

小論文の目的は、受験者の読解力、文章表現力及び論理的思考力を評価するとともに、学校教育法で定められている高等学校教育の目標である「社会について、広く深い理解と健全な批判力」を身につけているかどうかを判定することにあります。

素材は、特定の教科にかたよらず、広く社会・政治・法律・人文等の分野から選ばれます。

(3) 経済学部の小論文の概要は、次のとおりです。

小論文の目的は、受験者の読解力、文章表現力及び論理的思考力を評価するものです。評価の観点からは、資料を的確に理解し分析できているかという点と、自分の考えを他者に伝えるために、文章を論理的に構成し、かつ分かり易く表現しているかという点に置かれます。

素材は、特定の教科にかたよらず、広く経済・社会・文化一般等の分野から選ばれます。

(4) 医学部の小論文の概要は、次のとおりです。

小論文は、単なる作文力のテストではなく、大学入試センター試験ではみることができない論理的思考力、倫理観、社会性等をみるために行います。

小論文の出題は、英語による問題（小論文Ⅰ）と日本語による理科系の論述式問題（小論文Ⅱ）とします。

(5) 工学部の小論文の概要は、次のとおりです。

小論文は、本学部学生に求められる素質や能力としての読解力、論理的思考力及び表現力等を評価します。素材は、特定の教科にかたよらず、広く人文・社会・自然等の分野から選ばれます。

## 〔6〕面 接

(1) 医学部の面接の概要は、次のとおりです。

医学科における面接は、医師及び医学研究者としての適性をみるために行います。

看護学科における面接は、将来、看護・医療に従事する者としての適性をみるために行います。

### 地域医療推進枠（医学科）

「地域医療推進枠」の大学入試センター試験の教科・科目及び個別学力検査等の実施教科・科目等については、一般入試（前期日程）と同じです。それに加え、希望する地域医療推進枠の県による面接があります。

(2) 農学部の面接の概要は、次のとおりです。

志望動機と農学部で勉学する意欲を確認し、自然科学に関する興味、論理的思考力と自分の考えを的確に伝える表現力などをみるために行います。